



すぎく

杉並区立杉並第九小学校
学校だより

令和6年1月9日
第526号

「あけましておめでとうございます」

校長 岩崎 吉伸

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

新しい年を迎えるにあたり、日本の正月について改めて調べてみました。家族、親族が揃って、新年を祝う正月に込められた日本人の思いはどんな思いだったのでしょうか。

正月行事は、新年に「幸せを授ける年神様」を家に迎える行事です。年神様は、祖霊神（自分の先祖）、山の神、田の神でもあり、子孫繁栄や五穀豊穡を司っています。門松、注連縄、鏡餅、おせち、お年玉など一連の正月行事は、年神様を家に迎えて、おもてなしし、送るための行事なのです。年神様は、元旦の日の出（初日の出）とともにやって来て、私たちに新しい年の魂を分けてくれます。年神様の魂が宿った餅玉（鏡餅）を分け（分け与える象徴がお年玉）、食べたり（雑煮）することで、一年間を前向きに生きる力をもらい、供物（おせち）を年神様と共に頂き（祝い箸でおせちを食べる）、幸せを授かると考えられています。昔は元旦に一斉に年をとる「数え年」だったので、「年神様から新しい魂を授かる」という考えが、理にかなっていたのです。これらの行事の中で、正月を迎えることは大変おめでたい「明けましておめでとう」の挨拶となっていたとも分かりました。子ども達を囲み、ご家族で新年を迎えられたことと思います。今年一年が、希望に満ち溢れ、誰もが大きく成長する一年であることを願っています。

さて、今年は辰年です。辰年の「竜」に関係することわざを一つ紹介します。

「一竜一猪（いちりょういっちょ）」……努力して学ぶ人と怠けて学ばないの間には大きな差が出ることを意味する四字熟語です。「竜」は賢く、成功した者を象徴し、「猪」は学ばない者を象徴しています。つまり、努力するかしないかで、人間の賢さや成功の度合いに大きな差が出ることを教えてくれています。

杉九小の子たちは、どの子も竜となるべく、努力して実を結ぶ大切な一年にしてほしいと思います。今年も、新たな気持ちで、成長する杉九の子を職員全員で応援していきます。



1月の行事予定

☀️：全校朝会

🛡️：安全指導日

SC：スクールカウンセラー来校日

○数字：学年

日	曜	SC	行事予定	日	曜	SC	行事予定
1	月		元旦	17	水		B時程 4時間授業 社会科見学⑤
2	火			18	木		計測⑤⑥ 国際理解ゲストティーチャー⑥
3	水			19	金		計測③④
4	木			20	土		
5	金			21	日		
6	土			22	月		☀️ 校内書き初め展始
7	日			23	火	○	防災館見学④ お話お話①②
8	月		成人の日 冬季休業日終	24	水		クラブ活動・見学③
9	火		始業式 B時程	25	木		
10	水		給食始 委員会活動	26	金		
11	木			27	土		土曜授業(学校公開) 校内書き初め展終
12	金		🛡️	28	日		
13	土			29	月		☀️
14	日			30	火	○	
15	月		☀️ 5時間授業	31	水		体育集会 委員会活動
16	火	○	計測①② お話お話③④	2/1	木		

1月の避難訓練は予告なしで実施します。

1月の生活目標

あいさつをすすんでしよう

「おはよう」「さようなら」挨拶や返事は、人と人との一番短い会話です。学校では友達、先生や主事さん、地域や保護者の方、お客様、いろいろな方に挨拶をしています。

挨拶をすると、いい気持ちが湧いてきて元気が出ます。挨拶をされる側も、嬉しい気持ちになります。杉九スタンダードの1番最初の項目は、『挨拶を大切にしよう』です。お互いが気持ち良くなれる、素晴らしい“会話”なら、ぜひ自分からすすんで挨拶をしていきましょう。

今年一年、学校の中に素敵な「挨拶の花」が、沢山咲きますように。

5年生より

新しい学年体制のもと、 より一層充実した学校生活に

昨年12月の終業式をもって、小松原もなみ教諭が産休に入りました。3学期からは池田亜美教諭が5年3組の担任を務めます。年度途中の担任交代となりますが、池田教諭は副担任・理科専科として5年生の学習活動に深く関わり、子ども達との関係を築いてきました。

3学期からの学年体制を発表した際、子ども達は「予想通り!」という雰囲気、温かく、すんなりと受け入れてくれました。

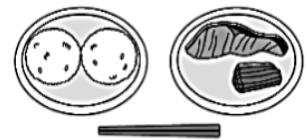
さて、5年生としての学校生活も残りわずかです。JALへの社会科見学や卒業式への参加など、高学年らしい取り組みが続きます。引き続き保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

学校給食週間

1月24日～30日は、 全国学校給食週間です。

学校給食は、明治22年に山形県鶴岡町の忠愛小学校が、昼食を持参できない子供たちに「おにぎり、焼魚、漬け物」を用意したのが始まりと言われています。そこで、本校では初めての給食を再現した「おにぎり給食」や、昭和の定番「くじらの竜田揚げと舟きゅう」「二色揚げパン」、そして東京都の郷土料理などを、学校給食週間メニューとして実施します。

また、今年度も給食委員が、調理員インタビューや給食放送を行います。学校給食について知り、関心を高めるよい機会になるよう取り組みます。



4年生の今

4年生は総合的な学習の時間で「だれもがよりよく関わるために」という単元の学習をしました。障がい者や町のバリアフリーについて調べたり実際に話を聞いたりしたことをまとめて、学年で交流しながら発表しました。発表では、タブレットや紙芝居などに自分なりに簡潔にまとめ、友達に分かりやすく提示しながら発表しました。また、友達の発表を熱心に聞く中で、発表の仕方の良いところを見つけたり、自分の発表に生かしたりすることができました。

学習を通して、聴覚障がいや視覚障がい、町のバリアフリー化の理解を深め、障がい者の方も暮らしやすい町づくりにおいて自分たちはどんなことをできるのか考えをもちました。

3学期は学習したことを他の学習活動に生かし、高学年へ向けての意識を高めていきます。

校内書き初め展

書写の学習や冬休みの宿題で取り組んだ書き初めの成果を1月22日(月)～27日(土)の6日間、校内に展示します。保護者・地域鑑賞日は以下の通りになっております。どの学年の児童も一生懸命に取り組んでおりますので、ぜひご覧ください。

【保護者・地域鑑賞日】

令和6年1月27日(土) 12:00まで
※27日は土曜授業公開です。

【場所】

各教室の廊下掲示板
※上履き持参でお願いします。